

第23回全日本一般男子ソフトボール大会
京都府予選大会実施要項

- 主催 京都府ソフトボール協会
主管 相楽ソフトボール協会
会期 令和8年(2026年)5月16日(土)、17日(日) 予備日5月23日(土)、24日(日)
会場 Aグラウンド 笠置町運動公園グラウンド (NAVI 検索 笠置町運動公園グラウンド)
Bグラウンド 南山城村総合グラウンド (NAVI 検索 高山ダム湖公園駐車場)
(予備日 Bグラウンド 木津川市不動川公園グラウンド<NAVI 検索 木津川市不動川公園>)
- 参加資格 1. 2026年(公財)日本ソフトボール協会に加盟登録を完了したチームであり、各支部より推薦された一般男子チームであること。
2. チームの中に公認コーチ・公認スポーツ指導員の有資格者がいること。
***当日受付で指導者資格証と身分証明(顔写真入り)で本人確認のチェックをし、試合開始前の用具チェック時にその資格者がベンチに内にいることを確認する。**
上記確認ができない場合は、大会出場はできない。
- 参加チーム数 1. 各支部協会の出場は、原則として1チームとする。
2. 前年度優勝・準優勝チームは推薦チームとして大会参加を認める。
3. 大会主管協会より別に1チームの推薦出場を認める。
4. 京都府協会が特別に認めた推薦チームの大会参加を認める。
① (公財)日本ソフトボール協会への登録チーム数の多い支部協会
② 数多く出場し、常時上位にランクされたチームの推薦
③ ここ数年優秀な選手を育成したチームの推薦
④ 支部協会より4チーム以上の出場は認めない。
(注)なお、希望のチームは、予備チームとして締め切りまでに申し込んで下さい。
但し、出場できない場合もあります。
- チーム構成 1. 監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。
2. 監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手欄に記入し登録をすること。
(申込以降のメンバー変更は認めない)
3. スコアラーとしてのベンチ入りは、公式記録員有資格者のみ。
- 試合方法 1. 7回戦トーナメント方式。但し試合開始から90分を超えて新しいイニングに入らない。最終回終了時及び勝敗が規定時間内に達して同点の場合は、次の回より2イニングに限りタイブレークを採用し、それ以降も同点の場合は、抽選で勝敗を決定する。
2. 決勝戦は7回または90分を超えて同点の場合は、次の回からタイブレークを採用し、勝敗を決定する。
3. **3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の場合コールドゲームとする。**
4. 優勝チームを、京都府代表チームとし、全国大会の出場権を与える。
5. 2位、3位を京都府代表チームとし、近畿大会の出場権を与える。
6. 3位決定戦は行わない。(準決勝で優勝チームに敗れたチームを3位として扱う)
- *参加が、三チームの場合 1, リーグ戦とする
- ①試合方法は、大会要項どおり行う
- ②対戦方法は抽選番号1と2が対戦し、敗者と3が対戦。1と2の勝者と3が対戦して行う。3試合目が決勝となる場合*試合方法2で、決する。
- 2, 順位は、⑦勝ち数⑧得失点差⑨失点率で決める。以降は抽選とする。

審判員・記録員 京都府ソフトボール協会所属公認審判員・公式記録員
ルール 2026年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用するが、一部特別ルールを設ける。その他、特別の事態については、大会本部が決定する。
①サスペンデッドゲームは採用しない。

***荒天時：5回または70分を経過の場合、試合成立とする。**

試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定 ゴム 12inch 球 (ナガセケンコー(株)製)
*全国大会使用球は、マルエス(株)製

傷害処置 選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急処置のほか、責任を負わない。
(参加者は、全員健康保健証を持参すること)

申込方法 出場資格を得たチームは、別紙関係書類に必要事項を明記の上、各所属支部協会の事務局よりメールで京都府協会 softball@r2.dion.ne.jp に4月20日(月)までに必着するように申し込むこと。

参加料 1チーム 20,000円

振込先 4月22日(水)までに、チーム名を明記の上、下記の口座に振り込むこと。

振込口座 『京都銀行 木津支店 普通 No.3709661』

口座名義 『相楽ソフトボール協会 会長 谷 譲二』

組合せ抽選 抽選会は4月27日(月)19時より精華町むくのきセンターにて、主催者及び主管協会立ち合いのもと公開代理抽選によって行う。

問合せ先 相楽ソフトボール協会 審判委員長 宮木 章 ☎ 090-1158-8778

一般部長(事務局) 松本 克巳 ☎ 090-3261-1170

雨天試合有無の決定時間：午前6時

- その他
1. 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は、選出のすべての行動に対して責任を負うものとする。
 2. 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては、以下のとおりとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止。
*組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
棄権チームに対する処置は、日本協会倫理委員会で審査し、日本協会理事会で決定する。
 3. 各チームは試合予定時間1時間前には、大会本部において受付をすること。
 4. 公園内は禁煙となっています。喫煙は指定場所にてお願いします。ごみ等については、すべてお持ち帰りをお願いします。